

便利で多くの人に利用され、メリットも多いクレジットカード、しかし、一方では様々な問題もあります。

<利用に関する内容>

- 不要・不急の利用
- 無計画な利用とそれに伴う問題の発生（借りすぎ・買いすぎ、支払い不能者の続発）
- サインの意味の不理解
- 利用控えの確認不徹底
- 悪徳な店員などの行動（スキミング行為など）への無関心

<管理に関する内容>

- カードの作りすぎや不必要なカードの所有
- 安易な暗証番号の設定
- カード裏面への署名忘れ
- カードの紛失
- カードの他人への貸与

「クレジットカードと上手に関わる」ためのアドバイスカードを作ろう

(見本)

表

ついに、新しいカードが送られて
きました。とりあえず、お財布
の中に入れておけばいいね。

裏

まずやろう

裏への署名と

契約書読み

カードは署名（サイン）がないと使えません。すぐにおきましょう。
カードを持つ・使うと言うことは、カード会社とサインのある人との間で交わされた
契約に基づくものです。また、細かい字だけど、契約内容をしっかり読んでおきましょう。

◆次の場合、どんなアドバイスカードにすればいいかな？（クレジットカード利用に関する注意点）

あのコート、今度来たらもうないだろうな、
欲しい……お金ないけど、とりあえず、
カードを使って買ってしまおう。
給料が入れば何とかかなるさ。

◆次の場合、どんなアドバイスカードにすればいいかな？（クレジットカードの管理に関する注意点）

「カードはちゃんと返すし、使った分は
きちんと払うから……」
親友のA子がカードを貸してって言ってきた。
親友だし……まあ、いいか。